

RESI-MASTER

乾式発電機負荷試験装置 レジマスターシリーズ

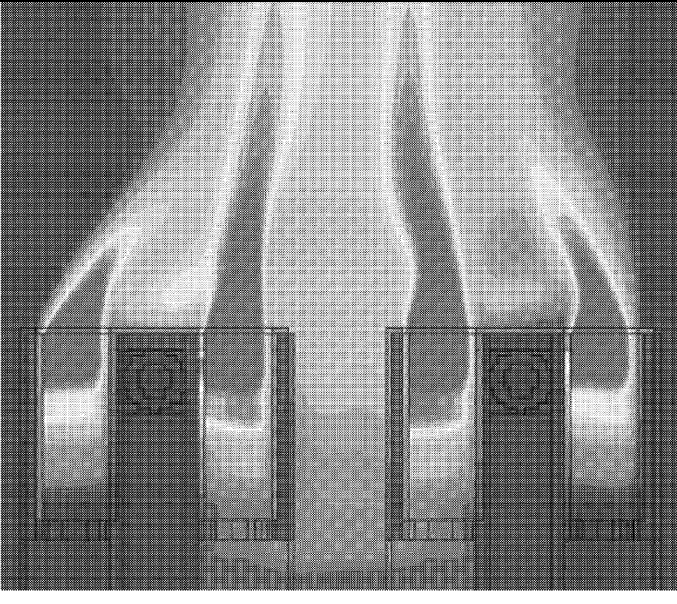
数値に裏付けされた確かなものづくり

CAE(熱流体解析)の導入により
高精度な装置設計を実現。

通常の設計に加え熱流体解析を行うことでより
正確な流速、温度分布を予測。解析結果を
基に実験を行い安全、安心な装置を御提供します。

■お問い合わせ・無料見積もりはお気軽に
赤司電機株式会社
福岡県遠賀郡遠賀町大字免津1688-2 〒811-4341
TEL 093-293-6911 FAX 093-293-6915
http://www.akashidenki.co.jp

■レンタルサービスの新会社発足!!
赤司レンタル株式会社
TEL 093-293-6912



装置を2台並べた場合の排気温度シミュレーション

7月21日 海の日

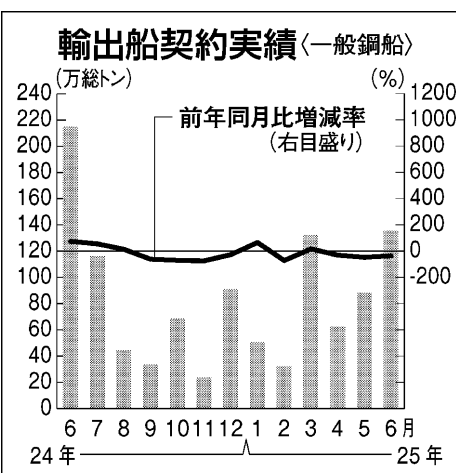
輸出船、堅調続く

日本船舶輸出組合(JSEA)が9日に発表した2025年1-6月期の輸出船契約実績によると、受注量を示す一般鋼船の契約は前年同期比31・9%減の502万3200総トンとなった。3年ぶりの増加となった前年同期から再び減少に転じた。半面、旺盛な受注を背景に国内の船舶が埋まっている状況に変化はなく、業界関係者によると受注環境は悪くないという。新造船受注量から完成分を引いた国内における輸出船の手持ち工事量は25年度6月末現在で620隻、2999万2730総トン。3・513・6年相当分の水準を維持しているという。6月単月の実績は前年同月比36・9%減の135万総トンだった。

輸出船の老朽化が進みやすいため、船員のなり手不足と高齢化といった問題に直面している。

国土交通省海事局の「数字で見る海事2024」によると、23年時点での内航船では、法定耐用年数14年を超える船舶の割合が66%を占めている。内航船は50歳以上の割合が44・0%と全体の約半数を占める状況にある。

一方で若年層の獲得に向けた取り組みが進められ、23年の30歳未満の船舶数は5693人(前年比14・2人増)となった。2018年の30歳未満の船舶数は5270人で、割合は全体の18・7%だったのに対し、23年は19・9%まで増加した。



ネステック

ネステックはプラント関連機器や空調設備機器の製造販売を手がける。視認性が良く、耐振性、耐久性にも優れた「ギャレス温度計SEGTEMP(セグテンブ)」は従来の水銀式温度計に代わり船用エンジンの排ガス温度監視用として、日本のエンジンメーカーに多数採用されている。従来使

赤司電機

赤司電機の乾式発電機負荷試験装置「RESI-MASTER」の受注が好調だ。災害時でも性能維持が求められる、非常用発電機のメンテナンス時の模擬負荷試験用として需要が高い。水負荷試験装置と異なり水を利用しないため、感電・漏電の心配がない。

高澤製作所

高澤製作所はプロペラ推進軸など船尾装置で高い国内シェアを持つフリーディングカンパニー。船体の高速化に対応するべく軽量化、耐久性・耐摩耗性の向上など顧客課題に合わせて設計・開発・生産する。また油圧機器など船舶機器もトータルに取り扱い、豊富な在庫から迅速に出荷対応

ジャパン・ハムワージ

ジャパン・ハムワージは船舶の自動運航船の将来を見据えて、大阪大学船舶知能化領域と大阪公立大学海洋システム工学科と個別に共同研究を実施している。また科学技術振興機構(JST)の新SBI R制度(中小企業技術革新新制度)の支援を受け、国土交通省の2023年度交通運輸

サンフLEM

サンフLEMは半世紀以上にわたり、ロータリーカップバーナーによる燃焼技術を生かした船舶向け補助ボイラバーナーと焼却炉を製造。「現場で求められるモノを提供する」ことを使命に、より高い性能、安全性、使いやすさを追求した製品開発を行っている。

有力企業の製品・技術

用されていた水銀温度計の置き換えとして使用できるため、メンテナンスやアフターの用途への販売を促進する。

また、新燃料時代のニーズにあった4シリンダー出力とデジタル表示が一つになった「NESS DIGITAL HYBRID」をラインアップに追加。メタノール、アンモニア、水素などを燃料とする次世代エンジンでの採用を目指す。

タッチパネル式の操作によりダイレクトな負荷容量の設定も可能となり、安全で簡単な操作を可能としている。負荷容量は100馬力〜4400馬力をそろえる。低圧から高圧、直流対応と幅広く、オーダーメイドにも応える。

またグループ会社の赤司レンタル(福岡県遠賀町)により、負荷試験装置のレンタルでの事業展開も図る。

内航船一船も船員も`高齢化`

海技教育機構(JMETS)と富山高専等専門学校は5月11、12の両日、富山県射水市の伏木富山港海王岸壁で練習船「銀河丸」の見学会を開催した。見学会は乗船体験などを通じ、若年層への海事産業の理解促進を図り、将来の担い手確保につなげるのが狙い。航海訓練所時代から続く伝統行事で、例年全国の港で5回ほど実施している。

銀河丸は銀河丸Ⅱ世の代替船で2004年6月に就航した。全長116・40m、全幅18・61m、総トン数2446トン。低公害エンジンを搭載し、毒性の少ない船底塗料の採用など、環境に配慮された設計になっている。船内や装置の一部をバリアフリー化し、一般公開時に高齢者や身体障がい者の見学にも対応している。

11日は富山県内の小中学生など19人が参加し、船橋や甲板設備、機関室などの見学や椰子割りなどを体験した。公室では長谷川恭通船長が、自作の銀河丸など練習船5隻の模型を紹介した。長谷川船長は「模型を作ることで船の構造が理解しやすい。実習生に操船の仕方を教える時も模型を見せている。私も幼稚園の時に練習船を見学して、いつの間にか船長になっていた」と話し、児童や生徒らは耳を傾けていた。

12日は富山高専商船学科の学生など42人が参加した。船内見学などで3年時から始まる練習船での実習に向けて具体的なイメージをつかんでいた。

練習船「銀河丸」

富山の小中学生・高専生ら見学 JMETS・富山高専



海の日記念行事2025

21日/一般公開・コンサート・対談 東京国際クルースターミナル

国土交通省海事局や総合海洋政策本部、日本財団は21日11時から17時まで、東京都江東区の東京国際クルースターミナルで「海の日記念行事2025」を開催する。入場無料。

会場では多世代に海への関心と理解を深めてもらうことを目的に各種イベントや展示、体験会が行われる。

館内3階ステージゾーンでは、11時40分から海上保安庁音楽隊が、14時10分から海上自衛隊東京音楽隊がそれぞれ「海の日スペシャルコンサート」として演奏する。15時からは直木賞作家の伊与原新さんと日本財団の海野光行さんが「物語で海を継ぐ〜直木賞作家・伊与原新さんと考え『海の未来』」をテーマに文学と科学の視点から、日本人の今後の海との向き合い方など海をめぐる問いについて対談する。

会場では関係企業や団体などがブース出展する。企業のブースでは操船シミュレーター体験、船に関するパズルゲーム、エンジン分解体験などに参加できる。団体ブースでは内外航海関連の紹介、VR(仮想現実)体験などがある。このほか、事前予約

海の日

会場では自動車船見学や海技教育機構(JMETS)による海洋学校の紹介と練習船「大成丸」の一般公開を行う。

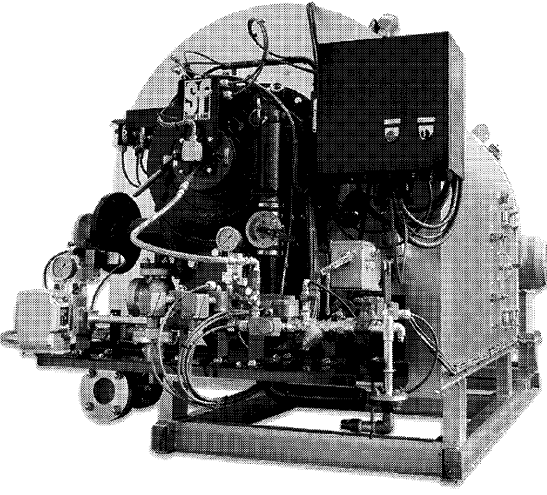


油燃料だけでなく、アンモニアやメタノールにも最適。これからも頼りになる、サンフLEMのロータリーカップバーナ。

LNG/アンモニア対応製品 補助ボイラ用バーナ

GCU (Gas Combustion Unit)

メタノール対応製品 補助ボイラ用バーナ



アンモニア対応GCU (Gas Combustion Unit)
*画像はイメージです。実際の製品とは異なる場合がございます。

〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1番30
TEL: (0774) 41-3310 メール: info@sunflame.net
http://sunflame.net/

株式会社サンフLEM

SUNFLAME

安全な自動運航が約束されます

スーパーベクツインシステム

緊急停止、旋回中のブレーキ、ホバリング、後進中の操船、自由自在の次世代操船システム

||||||| **ジャパン・ハムワージ株式会社**
JAPAN HAMWORTHY **Japan Hamworthy & Co., Ltd.**
https://www.japanham.com

品質・価格で業界各位の信頼を受けております。

中小型船尾装置のトップメーカー

特許 No.1278466 **TWセールスタン**

省労・省エネの船尾管水密装置
運輸省認定 船検第53号 NK 承認No.83D101
現在58,000隻装着突破の実績

- 1.フラインセラムミックソリッド及びカーボンを搭載
シール面に採用し優れたシール性能を発揮
- 2.無抵抗シールのため燃費節約と船速がアップする
- 3.保守点検の手間もかららない

TSS型 **株式会社 高澤製作所**

本社・工場 〒577-0827 東大阪市衣笠6丁目8-33 TEL.06-6729-1001 FAX.06-6727-6650
札幌営業所・仙台営業所・東京営業所・大阪営業所・福岡営業所 https://www.takazawa-ss.co.jp

水銀温度計の置き換えに最適!

シップリサイクル条約、水銀水俣条約対策に!

- 非水銀で各種規制をクリア
- ギャレスの耐振構造
- 電源不要のアナログ表示

詳しいお問い合わせは下記まで!

本社営業部 TEL 047-453-5502 FAX 047-453-1181 〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-1
国際営業部 TEL 047-453-6555 FAX 047-453-1181 e-mail: global.sales@nesstech.co.jp
関西営業部 TEL 06-6539-5656 FAX 06-6539-5858

NESS **ネステック株式会社**
FIT FOR USE www.nesstech.co.jp

SEGTEMP-HYBRID

セグテンブ・ハイブリッド

※製品概要
「SEGTEMP-HYBRID」はダイヤル温度計と温度センサを一体化させた製品です。船舶用ディーゼルエンジンの温度計測用に特化し開発されました。測定箇所を同一にする事で、現場指示値と油温計の測定温度差を解消します。ディーゼルエンジンの各スペースに異質異なる製品です。ダイヤル温度計はギャレス構造であり、非水銀化を実現しております。

MODEL: SEGTEMP50-HC
SEGTEMP50-HR
MODEL: SEGTEMP75-HC
SEGTEMP75-HR
ネステック株式会社